

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成30年2月8日(2018.2.8)

【公開番号】特開2017-21347(P2017-21347A)

【公開日】平成29年1月26日(2017.1.26)

【年通号数】公開・登録公報2017-004

【出願番号】特願2016-132723(P2016-132723)

【国際特許分類】

G 0 9 F 9/00 (2006.01)

【 F I 】

G 0 9 F 9/00 3 3 8

【手続補正書】

【提出日】平成29年12月21日(2017.12.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

離型テープに粘着テープが貼着されたテープ状部材を供給する供給部と、
貼着対象物に対して、前記テープ状部材の前記粘着テープを貼着する貼着部と、
前記貼着対象物に貼着された前記粘着テープから剥離された前記離型テープを排出する
排出部と、
前記貼着部を挟んで前記供給部の位置する側と前記排出部の位置する側にそれぞれ配置
され、前記供給部から前記排出部へ向かう前記テープ状部材の移動をガイドするガイド部
と、
を有し、
前記ガイド部は、
移動する前記離型テープが接し、水平方向に対して傾斜した傾斜面を有する傾斜部と、
前記傾斜部の端部に設けられ、前記傾斜面に沿って移動する前記離型テープの一方の側
縁が接することにより、前記離型テープの幅方向の位置を規制する規制部と、を有し、
前記傾斜面は、移動する前記離型テープの表面が摺接する面である
ことを特徴とする粘着テープの貼着装置。

【請求項 2】

前記規制部は、円盤状の鏝部であり、

前記傾斜部は、前記鏝部に向かって縮径した円錐台形状であることを特徴とする請求項
1 記載の粘着テープの貼着装置。

【請求項 3】

前記供給部の位置する側に位置する前記ガイド部と前記貼着部との間に配置され、前記
テープ状部材における前記粘着テープを切断する切断部をさらに有し、

前記切断部は、

前記粘着テープに接して前記粘着テープを切断するカッターと、

前記カッターとの間で前記テープ状部材を挟み、前記水平方向で前記離型テープに接す
る平坦面を有するバックアップ部材と、を備え、

前記バックアップ部材の前記平坦面は、前記ガイド部によってガイドされた前記テー
プ状部材の前記離型テープに接触されて成ることを特徴とする請求項 1 又は請求項 2 記載の
粘着テープの貼着装置。

【請求項 4】

前記傾斜面の傾斜角度は、 $1^{\circ} \sim 30^{\circ}$ であることを特徴とする請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載の粘着テープの貼着装置。

【請求項 5】

前記傾斜面における前記テープ状部材の幅に対応する長さが、 $0.5 \text{ mm} \sim 3.5 \text{ mm}$ であることを特徴とする請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項に記載の粘着テープの貼着装置。

【請求項 6】

前記テープ状部材に、 $20 \text{ g} \sim 50 \text{ g}$ のテンションを付与するテンション機構をさらに有することを特徴とする請求項 1 ~ 5 のいずれか 1 項に記載の粘着テープの貼着装置。

【請求項 7】

前記テープ状部材の幅が $0.5 \text{ mm} \sim 3.5 \text{ mm}$ の範囲であり、前記テープ状部材に付与するテンションが $20 \text{ g} \sim 50 \text{ g}$ の範囲であるときに、前記傾斜面の傾斜角度を $1^{\circ} \sim 10^{\circ}$ の範囲とする請求項 1 ~ 6 のいずれか 1 項に記載の粘着テープの貼着装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

上記の目的を達成するため、本発明の粘着テープの貼着装置は、離型テープに粘着テープが貼着されたテープ状部材を供給する供給部と、貼着対象物に対して、前記テープ状部材の前記粘着テープを貼着する貼着部と、前記貼着対象物に貼着された前記粘着テープから剥離された前記離型テープを排出する排出部と、前記貼着部を挟んで前記供給部の位置する側と前記排出部の位置する側にそれぞれ配置され、前記供給部から前記排出部へ向かう前記テープ状部材の移動をガイドするガイド部と、を有し、前記ガイド部は、移動する前記離型テープが接し、水平方向に対して傾斜した傾斜面を有する傾斜部と、前記傾斜部の端部に設けられ、前記傾斜面に沿って移動する前記離型テープの一方の側縁が接することにより、前記離型テープの幅方向の位置を規制する規制部と、を有し、前記傾斜面は、移動する前記離型テープの表面が摺接する面である。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】削除

【補正の内容】